

平成29年度 社会福祉法人 アップルミント本部事業報告書

社会福祉法改正のポイントとして、①経営組織のガバナンスの強化②事業運営の透明性の向上③財務規律の強化④地域における公益的取り組みを実施する責任の4点とされ、社会福祉の担い手として、法人は「組織の意識改革」が問われている。

当法人も社会福祉法の改正に伴い定款、諸規定等の整備をするとともに制度改革の趣旨を正しく理解し、新たな制度への対応を確実に進めるとともに、施設経営の透明性の確保、職員の経営方針の共有化、利用者サービスの質的向上を図るため、職員の人材の確保・育成の充実強化を目的に本部体制の事業の取り組みを進めてきた。

- ① 各事業の業務の見直しそれに伴う効率化、マニュアルの見直し、新人職員の指導対応などの見直しを行った。主任レベルのトップとしての自覚はあるが利用者支援と並行した支援を行う体制に不慣れな様子が見られ、今後の課題となった。
- ② 事業運営の透明性に対しては閲覧対象書類の拡大、財務諸表、現況報告書、定款、規定の整備を行い、ホームページへの公表を行なった。
- ③ 財務規律の強化に対しては、今年度の財政状況は決して余裕のあるものではなく厳しい状況と予想される中、安定した法人運営を展開していくために財源の確保（利用者の増加）、支出（事業費等）の経費削減を課題として積極的に取り組んだ。このためには、明確な根拠のある整備が必要であり「社会福祉充実残額の明確化」社会福祉事業へ「計画的な再投資」も進めなければならない課題として位置づけてきたところである。
- ④ 地域のニーズに応じた福祉サービスを展開していくための具体的な方法の検討を重ねてきたので、今後、計画的に実行してまいります。

法人の基盤の確立と運営の安定化

I、評議員会の開催状況について

- 1、第1回評議員会 平成29年 6月9日（金）午後3時 アップルミント会議室
評議員定数7名 出席評議員6名 監事2名

（審議事項）

- 第1号議案 平成28年度決算報告について
- 第2号議案 平成28年度監事監査報告について
- 第3号議案 平成29年度事業計画について
- 第4号議案 平成29年度収支予算について
- 第5号議案 平成28年度事業報告について
- 第6号議案 理事・監事の選任について
- 第7号議案 給与改定について
- 第8号議案 その他

- 2、第2回評議員会 平成29年11月7日（木）午後3時 アップルミント会議室
評議員定数7名 出席評議員5名 監事2名

(審議事項)

- 第1号議案 社会福祉充実計画について
- 第2号議案 定款の一部変更について
- 第3号議案 役員報酬規程の一部変更について
- 第4号議案 その他

- 3、第3回評議員会 平成30年3月27日(火)午後3時 アップルメント会議室
評議員定数7名 出席評議員7名 監事2名

(審議事項)

- 第1号議案 平成29年度補正予算について
- 第2号議案 平成30年度事業計画について
- 第3号議案 平成30年度当初予算について
- 第4号議案 指導監査結果報告について
- 第5号議案 就業規則の一部変更について
- 第6号議案 給与規則別表の改正について
- 第7号議案 その他

II、理事会の開催状況について

- 1、第1回理事会 平成29年5月23日(火)午後3時 アップルメント会議室
理事定数6名 出席理事5名 監事2名

(審議事項)

- 第1号議案 平成28年度事業報告について
- 第2号議案 平成28年度決算報告について
- 第3号議案 平成28年度監事監査報告
- 第4号議案 給与規則の改正について
- 第5号議案 その他

- 2、第2回理事会 平成29年6月9日(金)午後3時 アップルメント会議室
理事定数6名 出席理事6名 監事2名

(審議事項)

- 第1号議案 理事長の選任について
- 第2号議案 その他

- 3、第3回理事会 平成29年11月20日(月)午後3時 アップルメント会議室
理事定数6名 出席理事6名 監事2名

(審議事項)

- 第1号議案 平成29年度予算の執行状況について
- 第2号議案 施設整備補助事業の進捗状況について
- 第3号議案 その他

4、第4回理事会 平成29年12月4日(月)午後3時 アップルミント会議室
理事定数6名 出席理事6名 監事2名

(審議事項)

- 第1号議案 社会福祉充実計画について
- 第2号議案 定款の一部変更について
- 第3号議案 役員報酬規程の一部変更
- 第4号議案 その他

5、第5回理事会 平成30年3月15日(月)午後3時 アップルミント会議室
理事定数6名 出席理事6名 監事2名

(審議事項)

- 第1号議案 平成29年度補正予算について
- 第2号議案 平成30年度事業計画について
- 第3号議案 平成30年度当初予算について
- 第4号議案 指導監査結果報告について
- 第5号議案 就業規則の一部変更について
- 第6号議案 給与規則別表の改正について
- 第7号議案 評議員会に提出する議案について
- 第8号議案 その他

以上審議事項はすべて資料に基づいて説明があり、原案どおり承認された

Ⅲ、監事会の開催

監事2名により、平成29年度法人並びに経営施設の事業報告、決算書並びに理事の業務執行の状況および財産の状況について、「監事監査重点項目指針」に従って監査が実施された。

監査日 平成29年5月17日(水)午後2時から4時 アップルミント会議室

監査の結果、法人並びに施設の事業報告、決算報告、決算付属明細表、財産目録等いずれも適正であることが報告された。

Ⅳ、職員の研修(職員のスキルアップ)

施設内・施設外

- 1、人材採用・人材育成・労働監督署臨検のポイント事業所の効率化・安定経営セミナー
- 2、平成29年度 福祉職員・学校教員合同研修会
- 3、平成29年度 大分県共同受注事業所関係会議
- 4、無期雇用制度への移行と改正法の点検講座

- 5、平成 29 年度第 55 回全国知的障害者福祉関係職員研究大会
- 6、第 57 回九州地区知的障害関係施設長等研究大会
- 7、大人の発達障害の特徴（園内研修）
- 8、アンガーマネジメントとメンタルヘルス（園内研修）
- 9、請求業務の仕組み（園内研修）
- 10、自閉スペクトラムとは（園内研修）
- 11、脳性まひについて（園内研修）
- 12、広汎性発達障害について（園内研修）
- 13、障害者虐待防止・権利擁護（園内研修）
- 14、防犯について（園内研修）
- 15、糖尿病について（園内研修）
- 16、大人の SDHD について（園内研修）
- 17、サービス等利用計画について（園内研修）
- 18、平成 29 年度 全国福祉就労センター協議会課題別専門研修
- 19、平成 29 年度 社会福祉施設等経営支援セミナー チームワーク力向上研修
- 20、平成 29 年度 大分県就労支援事業所協議会職員研修
- 21、介護従事者の「気づき」の力を高める研修
- 22、衛生推進者養成講習
- 23、障害福祉事業業務改善セミナー
- 24、平成 29 年度 精神障害者・地域移行・地域定着研修
- 25、平成 29 年度 第 1 回 相談支援専門員連絡会
- 26、平成 29 年度 社会福祉施設長研修
- 27、クレーム対応（園内研修）
- 28、大分経理専門学校 経理一般研修
- 29、ベーカリー向け効率アップセミナー
- 30、労働衛生管理とは（園内研修）
- 31、平成 29 年度 大分県知的障害者施設協議会 部会会議
- 32、就労支援フォーラム
- 33、平成 29 年度 精神保健福祉基礎研修会
- 34、平成 29 年度 サービス管理責任者等研修 知的・精神
- 35、平成 29 年度 大分県社会福祉施設等経営支援セミナー
- 36、平成 29 年度第 3 回専門コース別研修会「医療的ケア児支援研修会」
- 37、平成 29 年度福祉従事者のための成年後見活用講座
- 38、第 22 回アメニティフォーラム（滋賀）
- 39、平成 29 年度相談支援従事者専門コース別研修会
- 40、遺伝的な原因で起こる知的障害（園内研修）

職員ほぼ全員が介護福祉士、社会福祉士、社会福祉主事、保育士、実務者研修と介護の資格を取得している。平成29年度も2名の介護福祉士の資格、介護支援専門員の資格を取得した。資格を有することがその支援の内容を保障するものではないが、しかし、資格を取るためにそれなりの勉強や努力をしてきたことが、職員自身のスキルアップにも繋がることとなった。

V、日常の健康管理

年1回の健康診断を行っている。(就労支援継続B型、グループホーム)

日常の利用者の健康管理を看護師が中心に行っています。他に嘱託医2名、内1名の嘱託医が定期的に来園し看護師と共に施設内を巡回し、利用者の健康状態の把握に努めた。

特に利用者の肥満対策に大変効果があった。又、引き続き必要に応じて病院受診を行っている。

その他、パンに従事する職員、利用者、給食提供者に対して、毎月便の細菌検査を実施した。

VI、防災避難訓練

- ・毎月1回の火災訓練、地震による避難訓練を行った。訓練内容は通報・消火・避難誘導・避難経路を把握するなど一連の流れを訓練した。平成29年度は河川の氾濫で避難勧告が発令され、近くの高台(団地へ)避難をした。避難は、職員の手際よい避難・誘導により、利用者も不安を覚えることなく避難が出来た。
- ・相模原の事件をきっかけに防犯対策として、前ガラスに強化フィルムを貼り強化を図るとともに、防犯カメラについても既存のシステムでは不十分なので、新たに玄関先に一台追加をした。
- ・防犯対策の一環として、不審者の侵入に備えて勉強会を行なった。

VII、地域交流及び行事報告

①夕涼み会 7月例年通り行事をとおして地域の方に園を知ってもらう内容の企画とした。また、保護者相互の連携を深める事や利用者の施設での活動状況の報告など共有できる場とした。

②クリスマス会 12月恒例の餅つきを行い地域の方、保護者の協力のもと行われた。

VIII、実習生の受け入れ

- ・教員免許取得に係わる介護体験の実習の受け入れを行った。
- ・介護福祉士を養成する高等学校からの実習の受け入れを行った。
- ・社会福祉士養成する大学からの実習の受け入れを行った。

実習を受け入れ事は現場として、大変な面もあるが、実習生が入ってくれることで利用者の喜ぶことや職員にも刺激を与えてくれます。福祉の現場を実際見てもらうことで、福祉に興味を持っていただくことができたと思いました。

IX、インシデント・アクシデント

平成 29 年度は、4 件が報告されました。

- ・就労支援継続 B 型 未完成（数個）なものを発注業者へ納入した。
- ・休日販売時に、職員間の連携が出来ていなかったため利用者の昼食が準備されなかった。（販売終了後、お弁当を買う予定をしていたが、早く販売が終わったためグループホームに帰園した。グループホームでは給食を想定していなかったため対応できなかった。）
- ・相手の利用者に不用意に触れて、怒らせたことから利用者同志の喧嘩となった。
- ・送迎中、送迎バスがガードレールに少し接触し車体に傷が生じた。（利用者は乗っておらず、苦情はありませんでした。）